

## 自園に求められる子育て支援を考えよう

### 準備

- ①75mm角の付箋（1人につき10枚程度）
- ②模造紙1枚（各グループ毎）  
個人で行う場合はA3用紙1枚（またはA4用紙2枚）

|             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 15分 |
| 個人の場合 12分   |

### 進め方

（グループワークの実施人数：1グループ4～6人程度）

#### ①子育て課題のリストアップ（3分間）

在園児の保護者に見られる子育ての課題を、付箋に1枚につき1つ書き出しましょう。

© 2016 株式会社 総合研究所

memo

## 子育て支援の必要性を説明しよう

### 準備

なし

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 5分  |

### 進め方

#### ①個人ワーク (5分)

実習生から「保育だけでも手一杯なのに、なぜ、保育者が保護者の子育て支援までやらなければならないのですか？」と尋ねられたら、どのように答えますか？「子どもの最善の利益」というキーワードを使って、説明内容を考えてみましょう。

#### ②共有 (5分)

考えた内容を発表し、共有しましょう。

© 2016 Child Zengin-net

memo

## 保護者とのかかわりを振り返ろう

### 準備

なし

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 5分  |

### 進め方

#### ①「子育て支援の基本」の振り返り（5分）

6つの基本のうち、“十分に実践できていないと感じる項目”を1つ記入し、その「現状」と「今後の改善策」を記入しましょう。

#### ②共有（5分）

記入した内容を発表し、共有しましょう。

\*個人で行う場合、①のみ行いましょう。

© 2016 NPO法人こころの未来を応援

| 項目名 | 現状 | 今後の改善策 |
|-----|----|--------|
|     |    |        |

© 2016 NPO法人こころの未来を応援

## 保育実践に内在する子育て支援機能を分析しよう

準備

ワーク時間 10分

ワークシート (A3サイズで印刷)

進め方

### ①実践の選択

子育て支援につながると思われる実践や環境を1つ取り上げ、ワークシートの中央に記入しましょう。

### ②子育て支援機能の分析 (10分間)

記入した実践(環境)が、どのような子育て支援につながるかを考え、ワークシートの周囲に記入しましょう。

© 2014 株式会社 学研教育

### ワークシート

自園の保育実践に内在する子育て支援機能は？

## [ワーク] 「保育所保育指針の解説書」を読んでみよう

準備

保育所保育指針の解説書、ラインマーカー

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 8分  |

進め方

①この講義で学んだ箇所を皆で音読し、「保護者は子育ての何に困っているのか」について、話し合みましょう。

②保育所保育指針の解説書の箇所にラインマーカーを引き、保育所保育指針における位置づけについて確認しましょう。

\*個人で行う場合、①では音読後に「子育ての何に困っているのか」について考え、空欄に書き出しましょう。

Copyright © Pearson Education, Inc.

memo

## [ワーク] 大人の生活の変化を振り返ってみましょう

### 準備

- なし（グループの場合）
- A4用紙1枚（個人の場合）

ワーク時間 5分

### 進め方

- 隣の人とじゃんけんをして、話す順番を決め、2人で1分間自己紹介をしてみましょう。
- その後、大人としてこの5～10年何が変わったかについて話し合ってみましょう。
- \*個人で行う場合、考えたことを書き出してみましょう。

© 2014 株式会社 かんぽ

memo

## [ワーク] 保護者は何を支援してほしいと 思っているでしょうか

### 準備

- なし（グループの場合）
- A4用紙1枚（個人の場合）

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 8分  |

### 進め方

- ①2人1組、または少人数のグループを作りましょう。
  - ②自分が出産祝いに何をもらったら嬉しいか話し合ってみましょう。
  - ③例えば積み木をお祝いにもらったらあなたはどうか、話し合ってみましょう。
  - ④子育てとアプリについてどう思うか、話し合ってみましょう。
- \*個人で行う場合は、②③④では自分が考えたことをA4用紙に書き出してみましょう。

© 2021 Health Science Kit

memo



## [ワーク] 「保護者が子育ての何に困っているのか」について 語り合おう

### 準備

1人につき2cm幅の付箋10枚程度、A4用紙2枚

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 15分 |
| 個人の場合   | 8分  |

### 進め方

- ① 各自でA4用紙にタイトルを書きましょう。  
「保護者は子育ての何に困っているの」
  - ② 次に2cm幅の付箋に思いつくことを書いてみましょう。
  - ③ 各自でA4用紙に、記入した付箋紙を貼ってみましょう。
  - ④ グループ5人ぐらいで、各々が書いた内容について話し合ってみましょう。
  - ⑤ どのような考え方や見方があったでしょうか。気づきをA4用紙にまとめましょう。
- \*個人で行う場合は③まで行い、書いてみて気づいた事をA4用紙にまとめましょう。

Copyright © 2014 by shogakukan

memo

## [ワーク] 「保護者と対話するときに必要な姿勢」 について考え、体験しよう

準備

2cm幅の付箋、10枚程度  
A3用紙1枚（A4用紙2枚でもよい）

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 15分 |
| 個人の場合   | 5分  |

進め方

- ①実際に園にいる保護者のイメージを思い浮かべ、付箋に書きだしましょう。  
1枚だけでなく思い浮かべたたくさん書きましょう。
  - ②2～3人のグループになって、①で書いた付箋をA3用紙に貼り付け、それぞれのもを見合ったり、話して「保護者のイメージ」を考えてみましょう。
  - ③保育者、保護者の役割を演じてみましょう。①でイメージした保護者をいくつか演じてみましょう。どちらの役割も体験できるように役割を交代して体験しましょう。演じるときに「送迎の場面」を意識すると演じやすいでしょう。
  - ④③をやってみて、それぞれの考えを、聞いたりして深めましょう。
- \*個人で行う場合、②で貼り付けたものから「保護者のイメージ」を考え、送迎の場面を思い浮かべて、その場の雰囲気や言葉、姿勢等を思い出してみましょう。

memo

## [ワーク] 「園において心配な家庭」についてふりかえって みましょう。

### 準備

2cm幅の付箋、10枚程度  
A3用紙1枚 (A4用紙2枚でもよい)

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 7分  |

### 進め方

①実際に園にいる（これまでの保育者としての出会いの中で）支援が必要な家庭（気になる家庭）のイメージを思い浮かべ、何が困っているのか、課題なのか付箋に書きだしてみましょう。

②3～6人のグループになって、付箋をA3用紙に貼り出し、それぞれの考えをみたり、聞いたりして「家族の関係・状況をみること」を深めましょう。

\*個人で行う場合、①について考え、A4用紙に書き出してみましょう。

memo

## [ワーク] 事例について考えよう。

### 準備

2cm幅の付箋、10枚程度  
A3用紙1枚 (A4用紙2枚でもよい)

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 15分 |
| 個人の場合   | 8分  |

### 進め方

- ①0,1歳児をもつ保護者がやってきました。  
A「夜泣きがはげしいのですが、これはふつうですか？私は夜、ほとんど寝ていません」  
B「『健診で発達が心配です。歩きの訓練をうけましょう』と言われました。このままで大丈夫でしょうか？これからもずっと続くのでしょうか？」  
C「祖母にがんが見つかり、検査の付き添いなどで病院に行かなければならないことが増えました。子どもにかかわる時間がなかなかもてません。大丈夫でしょうか？仕事も休まなければならないくらいです。」  
などの話ができました。それぞれの質問について、どのように対応しますか？
  - ②①の様な事例に対応する時の留意点やポイントについて付箋に書き出してみましょう。
  - ③3～6人のグループになって②をA3用紙に貼り出し、話し合ったりして深めてみましょう。
- \*個人で行う場合は、②まで行ってください。

memo

## [ワーク] 「保育施設におけるチームワーク」についてふり かえてみましょう。

### 準備

2cm幅の付箋、1人10枚程度  
A3用紙1枚 (A4用紙2枚でもよい)

|             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 13分 |
| 個人の場合 10分   |

### 進め方

- ①実際に保育施設のなかでできる子育て支援場面または必要な家庭（気になる家庭）のイメージを思い浮かべ、何が困っているのか、課題なのか書き出してみましょう。
  - ②①で思い浮かべた場面・家庭に対してできることを書き、保育施設内のチームワークについて考えてみましょう。
  - ③また、チームで対応する時の留意点やポイントについて考えてみましょう。
  - ④3～6人のグループになって、②、③についてそれぞれ付箋をA3用紙に貼り出し、話し合っ「保育施設におけるチームワークについて」考えてみましょう。
- \*個人で行う場合、①で書き出した付箋をA4用紙に貼り出し、②③で考えたことを書き出してみましょう。

memo

## [ワーク] 「つながりを育む支援」について考えよう。

### 準備

2cm幅の付箋、10枚程度  
A3用紙1枚（A4用紙2枚でもよい）

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 5分  |

### 進め方

- ①実際に保育施設のなかで「つながりを育む」「共に育つ」ことをキーワードにして、「これまでやってきた」または「これからやってみたい」家族支援のアイデアをかきだしてみましょう。
- ②3～6人のグループになって、アイデアを紙に貼り、それぞれの考えをみたり、聞いたりして「つながりを育む支援」について考えてみましょう。

\*個人で行う場合は、①のみ行いましょう。

© 2016 NPO法人 未来のこころ

memo

【ワーク】

- ①最近保護者とどのような話をしましたか。
- ②その時の保護者の反応はどうでしたか。  
ひとつ思い出して、具体的に書いてみましょう。

|         |    |
|---------|----|
| ワーク時間   |    |
| グループの場合 | 8分 |
| 個人の場合   | 5分 |

- ③グループの場合は、皆で共有しましょう。

© 2016 NPO 法人 日本虐待防止協会

memo

## 【ワーク1】自身の悩み事について分析し、 その解決の道を探ろう

解説編で学んだ保護者へのまなざしとコミュニケーションのポイントを  
活かして、ご自分の施設の悩み事を分析していきましょう。

- ・3名で、1チームになって進めます。
- ・チームリーダーを選出し、その方を中心にディスカッションを進めます。
- ・どんな意見が出て否定せず、うなずきながら肯定的に聴きましょう。
- ・限られた時間を活かす為に、リーダーは時間配分等に気を配り、全員が話せるように声掛けを行きましょう。

※ 個人で行う場合は、各自で書き出し振り返りましょう。

© Japan Family Designist

memo

その1. 保護者の言動などで、自分が今、気になること、  
悩んでいることを具体的に書き出してみよう  
(各自記入)

- 例えば
- ・ルールを守ってくれない
  - ・保育施設への要望が多い
  - ・親として、どうかと思うことがある
  - ・保育施設や保育者への不満を言ってくる等・・・

|            |
|------------|
| ワーク時間      |
| グループの場合 5分 |
| 個人の場合 5分   |



©2019 naku design inc

memo

その2. 保護者の言動に対して、あなたの率直な気持ちを  
書き出してみよう（各自記入）

- 例えば
- ・お子さんがかわいそう
  - ・〇〇なところを変えて欲しい
  - ・自分の伝えたことがちゃんと伝わっていないのかも

|         |    |
|---------|----|
| ワーク時間   |    |
| グループの場合 | 3分 |
| 個人の場合   | 3分 |



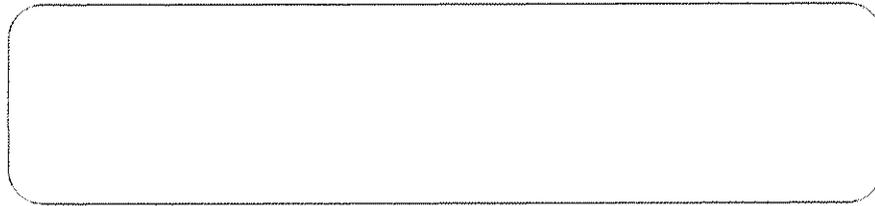
© 2018 niku design co.

memo

### その3.保護者のその言動の背景や理由を想像してみよう (各自記入)

- 例えば
- ・園での様子が分からず、不安でイライラしてるかも
  - ・保育者を信頼していないのかも
  - ・勘違いしているのかも等・・・

|         |    |
|---------|----|
| ワーク時間   |    |
| グループの場合 | 5分 |
| 個人の場合   | 5分 |



© 2016 Pearson Education, Inc.

memo

## その4.保護者に対して、できることは何だろう？

(各自記入)

- 例えば
- ・園での様子を分かりやすく発信する
  - ・もっと信頼してもらえる様に努力する
  - ・相手が勘違いしていることを丁寧に説明する等…

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 13分 |
| 個人の場合   | 5分  |

グループの場合は記入後 ➡ その1～その4をチーム内で話しあい共有しあう (8分)

※ 個人で行う場合は、書き出しまで行いましょう。

© 2016 All rights reserved

memo

## 【ワーク2】 保護者への関わり方を具体的に考えよう

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 23分 |
| 個人の場合   | 10分 |

- ①グループの場合は、これから皆で話し合うテーマを1つ決める。(3分)
  - ②保護者にとって、北風と感じる、又は、太陽と感じる話し方や関わり方を各自で考え「北風作戦」「太陽作戦」のページの上部に書き出す。  
(セリフも入れて具体的に考え、一回で解決しない長期戦の場合はその段階を記入する) (10分)
  - ③グループの場合は、②の後、チーム内で話し合い、ベストと思われる話し方や関わり方を決定し「北風作戦」「太陽作戦」のページの下部に記入する。  
(10分)
- ※ 個人で行う場合は、②のみ行いましょう

© 2016 cafe design

memo

## 北風作戦

個人で考えて記入

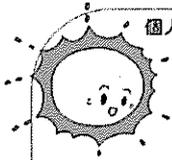
チームで考えた作戦を記入



© 2019 robo design net

## 太陽作戦 ※ 一回で解決しない長期戦の場合はその段階を記入

個人で考えて記入



チームで考えた作戦を記入

© 2019 robo design net

### 【ワーク3】「北風作戦」「太陽作戦」の シミュレーション

ワーク時間  
グループの場合のみ実施 6分

- ①保護者・保育者・観察者の役を決める。
- ②先ほどのワークで導き出された「北風作戦」「太陽作戦」をもとにグループ内でシミュレーションを行う。（夕方のお迎え時間を想定）
- ③シミュレーション後に観察者の役の方は感じたことを発表する。

※ 個人受講の場合、ワークは行わなくて結構です。

© 2018 Taku Design Ltd

memo

## [ワーク] わがまちの子ども・子育ては？

ワーク時間  
グループの場合 15分  
個人の場合 5分

### 準備

ワークシート1人1枚、グループ毎に地図1枚

### 進め方

- ① 「わがまち」のエリアの確認。
- ② ワークシートに各自が記入。
- ③ 地図を見ながら各自が発表。
- ④ 各グループで出た意見を発表。
- ⑤ 他のグループの意見を聞いてグループで感想を話す。

\* 個人で行う場合は、②まで行いましょう。

Copyright © All Rights Reserved.

### わがまちの子ども・子育ては？

はこんなまち

だから、こんなプラットフォームが必要

だから、こんな資源が欲しい・資源に「なる」

## わがまちの子ども・子育ては？

\_\_\_\_\_ はこんなまち

だから、こんなプラットフォームが必要

だから、こんな資源が欲しい・資源に「なる」

## [ワーク] 見えてきた課題についてアクションを考えよう

### 準備

2cm幅の付箋1人10枚程度、グループ毎に7.5cm四方の付箋2色数枚、  
模造紙1枚（グループの場合）、A4用紙1枚（個人の場合）

### 進め方

- |             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 20分 |
| 個人の場合 10分   |
- ① 前のワークで出た地域の課題から、個人でキーワード出し。  
（細い付箋に1人各5枚程キーワードにしてみる）（5分）
  - ② 模造紙にひとりずつ貼り出していく。同じものは重ねて出してよい。（3分）
  - ③ 解決するためのアクションを話し合いながら考え大きい付箋に書く。（5分）
  - ④ 実現可能にしていくための方策について話し合い、2色目の付箋に書く。（7分）
- ※⑤ 他のグループを見に行き、アイデアがあれば記入して帰ってくる。  
メンバーが半分交代で残り、他のグループの人にプレゼンする。  
途中で役割交代をする。（時間に余裕があれば行ってください）
- \* 個人で行う場合、①の付箋をA4用紙に貼り出し、③解決する為のアクション④実現可能にする為の方策について考え、それぞれ大きい付箋に書いて貼り出しましょう。

memo

## [ワーク] 「はじめてなんですが・・・」

あなたの保育園に赤ちゃんをつれた保護者がやってきました。  
開口一番、「はじめてなんですが・・・」とおっしゃいました。  
あなたは何を想定しますか？

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 15分 |
| 個人の場合   | 5分  |

### 準備

2cm幅の付箋1人10枚程度、グループ毎にA4用紙2枚

### 進め方

- ① はじめてなんですがといらした方はどんな用事できたのか、想定できる限りを書き出す。
- ② この方はどんな方か、イメージできたことを書き出す。
- ③ A4用紙に貼り出して、グループでシェアする。

\*個人で行う場合は、③の貼り出しまで行いましょう。

memo

## [ワーク] 私に・私たちにできることは？

### 準備

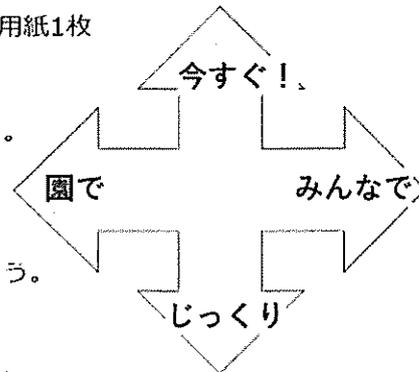
2cm幅の付箋1人10枚程度、グループ毎にA4用紙1枚

### 進め方

いくつかできることを書き出してみよう。  
4つの軸に分けて考えてみます。

\*個人で行う場合は、書き出しまで行いましょう。

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 5分  |



memo

## [ワーク] 利用者の理解 1 「よく聴いてもらう」体験

ワーク時間  
グループの場合 10分  
個人の場合は実施しません

### 準備

2人組になって座る（※個人受講の方は実施しません）

### 進め方

- ①交代で「聴きあう」
- ②聴いてもらった感想・気づきについて話しあう

### ポイント

- ・始める前にならず聴き役から約束事を話す（契約）
- ・聴き役は、あいづちやうなずきを加えて相手が話しやすい雰囲気をつくる
- ・質問はしない（相手に話したいことを話してもらうため）
- ・時計はアラームなどをかけて、途中で見ないようにする
- ・時間がきたら、どんな話をしているか終わりに

memo

## [ワーク] 利用者の理解 2

地域の乳幼児のいる家庭にとっての増えたもの、減ったもの

準備

A4用紙1人1枚

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 8分  |

進め方

- ① 地域の乳幼児のいる家庭にとって、  
かつての地域社会に比べて増えたもの、  
減ったものを書き出す  
・ 増えたものは？ ・ 減ったものは？
  - ② グループでシェアする
  - ③ 今時の子育て環境や親子の状況の気付き  
について話しあう
  - ④ 育てづらさはどこにあるか考える
- \* 個人で行う場合は、①で書き出した後、  
③④で考えたことを空欄に書き出してください

memo

## [ワーク] 私をかたちづくるもの

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 5分  |

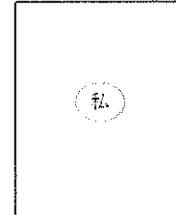
### 準備

2人組になる（※個人受講の方は、身近な方とやってみましょう。  
難しい場合は書き出しまでやってみましょう。）

A4用紙1人1枚

### 進め方

- ① A4用紙の真ん中に「私」を書きます。
- ② 「私」の周りに自分の要素となる事柄をたくさん書き出してみましょう。ご自身が構成されている要素と覚えることであれば、どんなことでもけっこうです。幼い時からの習慣、学生時代の冒険、仕事帰りの楽しみ、休日のヒミツ・・・etc
- ③ これを使ってお互い自己紹介をしてみましょう。



©2007 by All Rights Reserved

memo

# 1.自分は児童虐待をどのように捉えているか

[ワーク] 児童虐待についてどのように捉えていますか？

準備

付箋やレポートパッド等

|            |
|------------|
| ワーク時間      |
| グループの場合 7分 |
| 個人の場合 5分   |

進め方

1. まずは付箋等に自由に書き出してみよう
2. 書き出したら、グループや仲間同士で内容を共有して、違いや共通点などを確認しよう

\*個人で行う場合は、1のみ行いましょう。

© 2014 Child Welfare Agency

memo

## [ふりかえりワーク] 保育者同士で児童虐待の基礎的理解を共有しましょう

### 準備

振り返りシート（次ページ）

|             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 15分 |
| 個人の場合 10分   |

### 進め方

1. まず個人で振り返りシート①～②を記入します。特に児童虐待の定義と捉え方について、理解したことをまとめ、他者に伝えられるようにしましょう。
  2. 次に3～4人程度のグループで記入した内容を共有しましょう。児童虐待の捉え方に関して共通認識をもてるよう、丁寧に意見を交換します。
  3. 最後に研修を受講した感想を振り返りシート③に記入します。
- \*個人で行う場合は、1と3を行いましょ。

11016101a\_research

| 振り返りシート                            | 受講した日 | 年 | 月 | 日 |
|------------------------------------|-------|---|---|---|
| ①研修の中で学んだ児童虐待の捉え方のポイントをまとめましょう     |       |   |   |   |
| ②今後園の中で工夫できそうなこと、工夫してみたいことをまとめましょう |       |   |   |   |
| ③研修を受講した感想や考えたことをまとめましょう           |       |   |   |   |

11016101a\_research

## [ふりかえりワーク] 児童虐待の実態を理解できましたか？

準備  
振り返りシート（次ページ）

|         |     |
|---------|-----|
| ワーク時間   |     |
| グループの場合 | 10分 |
| 個人の場合   | 8分  |

### 進め方

1. 個人で振り返りシート①を記入します。児童虐待の実態について理解したことをまとめ、他者に伝えられるようにしましょう。
  2. 次に3～4人程度のグループで①に記入した内容を共有しましょう。自分の理解したことを丁寧に説明します。
  3. 最後に研修を受講した感想を振り返りシート②に記入しましょう。
- \* 個人で行う場合は、1と3を行いましょう。

©2017 by All rights reserved

| 振り返りシート                       | 受講した日 | 年 | 月 | 日 |
|-------------------------------|-------|---|---|---|
| ①研修の中で学んだ児童虐待の実態のポイントをまとめましょう |       |   |   |   |
| ②研修を受講した感想や考えたことをまとめましょう      |       |   |   |   |

©2017 by All rights reserved

## [ふりかえりワーク] 児童虐待の発見・通告・対応等の体制を理解 できましたか？

準備  
振り返りシート（次ページ）

|             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 15分 |
| 個人の場合 10分   |

### 進め方

1. 個人で振り返りシート①と②を記入します。児童虐待の対応や相談体制について理解したことをまとめ、他者に伝えられるようにしましょう。
  2. 次にペアで①と②に記入した内容を共有しましょう。自分の理解したことを丁寧に説明します。
  3. 最後に研修を受講した感想を振り返りシート③に記入しましょう。
- \* 個人で行う場合は、1と3を行きましょう。

© 2016 Child Support Center

| 振り返りシート                                          | 受講した日 | 年 | 月 | 日 |
|--------------------------------------------------|-------|---|---|---|
| ①研修の中で学んだ児童虐待発見、通告、対応のポイントをまとめましょう               |       |   |   |   |
| ②研修の中で学んだ児童虐待相談の仕組みや要保護児童対策地域協議会のポイントについてまとめましょう |       |   |   |   |
| ③研修を受講した感想や考えたことをまとめましょう                         |       |   |   |   |

© 2016 Child Support Center

## [ふりかえりワーク]

### 児童虐待対応に必要な組織的対応や関係機関等との連携等について考えましょう

準備

振り返りシート（次ページ）

進め方

|             |
|-------------|
| ワーク時間       |
| グループの場合 17分 |
| 個人の場合 15分   |

1. まず個人で振り返りシート①を記入します。特に児童虐待対応における保育施設の役割や組織的対応、連携等について、理解したことをまとめ、他者に伝えられるようにしましょう。
  2. 次に①の内容や自園での組織的対応のルール、マニュアルなどを活用し、3～4人程度のグループで内容を共有し、今後取り組めそうな工夫などを話し合い、まとめて②に記入しましょう。※ルールやマニュアル等がない場合は、自園で今後どのような対応や工夫が可能かを考え、まとめて②に記入しましょう。
  3. 最後に研修を受講した感想を振り返りシート③に記入します。
- \*個人で行う場合、2では自園でのルール・マニュアル等を活用して考えをまとめて②に記入しましょう。

© 2014 Teikoku Gakkaishi

| 振り返りシート                                          | 受講した日 | 年 | 月 | 日 |
|--------------------------------------------------|-------|---|---|---|
| ①研修の中で学んだ児童虐待対応における保育施設の役割や組織的対応、連携のポイントをまとめましょう |       |   |   |   |
| ②今後園の中で工夫できそうなこと、工夫してみたいことをまとめましょう               |       |   |   |   |
| ③研修を受講した感想や考えたことをまとめましょう                         |       |   |   |   |

© 2014 Teikoku Gakkaishi

## [ワーク] 指針を読みあい、“関係機関との連携” に関する記述箇所を確認しましょう

準備するもの：

ワーク時間 20分

2017年3月告示『保育所保育指針』、印をつけるためのマーカーや付箋

\*個人受講の場合は、下記4章のうち2章を選び、②④を行ってください。

進め方

- ①第1章、第2章、第3章、第4章それぞれ分担を決めましょう
- ②マーカーや付箋を手に該当箇所に印をつけながら読みあいます
- ③それぞれが確認した箇所について出しあい、共有しましょう
- ④さらに、印をつけた事項に関して自園においてはどうか、その現状を確認してみましょう

014-0111-0007

memo

## [ワーク]

自園が日頃かかわりのある社会資源・地域資源、  
関係機関や専門職をリスト化した「一覧表」または「マップ」を  
作成しましょう

ワーク時間 20分

### 準備

グループ毎に1/2の大きさの模造紙

各自2cm幅の強粘着の付箋適宜 ※フォーマルな資源とインフォーマルな資源とを色分けしてもよい

マーカー ※付箋を使わない場合や、付箋の周りを丸んだり、矢印等を描き入れたりする場合に使用

\*個人受講の場合、A3程度の用紙に貼り付け、または書き込んでいきましょう。

### 進め方

- ①一覧表にする場合は、機関名/施設名/組織名などの名称、担当部署名/担当者名、  
連絡先住所・電話番号、専門職の場合は、資格名称や職種などの項目別にします。  
表の枠を作り、書き込んだ付箋を貼り付けていきます。または、直接書き込みます。
- ②ネットワークマップの作成については、解説の例を参考にしてください。  
関係性を示す⇒や名称の配置等は、それぞれ工夫するとよいでしょう。

Copyright © All Rights Reserved

memo

## [ワーク] 園内体制や組織的対応に関する自園の現状 と課題について話し合しましょう

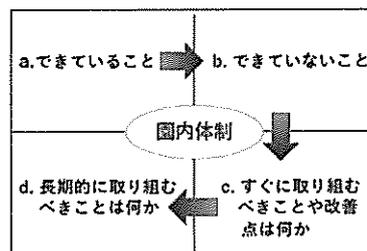
### 準備

- グループ毎に1/2の大きさの模造紙
- 各自5cm正方形の付箋適宜、マーカー
- \* 個人受講の場合は、A3程度の用紙の真ん中にテーマを書き入れ、a.b.c.dと書き出していきましょう。

### 進め方

- ①模造紙を四つに折り、右図のように真ん中にテーマを書き入れます。
- ②a.とb. について、各自の考えを付箋にマーカーで書き出し貼り付けます。
- ③a.とb.を基に、c.とd.について話し合い、マーカーで書き込んでいきます。※c.とd.についても、付箋に各自の考えを書き出してから話し合ってもよいでしょう。

ワーク時間 10分



田の字法による話し合い

memo

## [ワーク]

在園家庭、在宅家庭いずれか、気になっている  
親子の様子について、記録を基に情報を整理し、  
話し合ってみましょう

### 準備

各自の記録

### 進め方

進行役を決め、気になる子どもまたは保護者の様子から、その背景に  
どのような生活課題があると考えられるか、親子のニーズは何かを  
明確にするために、それぞれの立場からの情報を整理していきましょう。

\*個人で行う場合は、考えを整理して書き出しましょう。

|            |
|------------|
| ワーク時間      |
| グループの場合 8分 |
| 個人の場合 7分   |

1. 2011.10.25作成

memo